広報かじき

No.314
昭和56年 2月号

発行／加治木町
編集／総務課
印刷／吉屋印刷

整列もキリット通常点検

消防出初式

新春を飾る恒例の加治木町消防団出初め式は

1月12日、加治木中学校グラウンドで行われました。

◈人口22,541(＋13) 男10,623(＋4) 女11,918(＋9) 世帯数7,524(△4) 56.1.1 現在(　　)前月比

新春を飾る

町消防団出初式

町長始め来賓者による機械器具点検

新春恒例の町消防団出初め式は一月十二日、加治木中学校グラウンドで行われました。

この日は、午前七時サイレン吹鳴を合図に百六十二人の団員が会場に集合。式に先だち、国分陸上自衛隊音楽隊を先頭に町内の目抜き通りを市中パレード。わが町の防災を呼びかけました。

式典は、午前十時から来賓や関係者が見守る中、観閲、通常点検きびきびしたポンプ操法、そして放水演習では、六分団が勢ぞろい一斉に放水しますと、水柱は壮観でつめかけた観衆や幼稚園児をよろこばせました。

このあと町長式辞につづき消防業務に協力のあった団体や永年勤続功績章の表彰等があり式は終りました。

表彰者は次のとおりです。

県消防協会総裁表彰

功績章20年＝吉村次男、三好之男、立山経弘、楠元洋一

精績章15年＝鶴春美、鶴幸男、外村秋男、長谷正治

県知事表彰

勤続章10年＝遠矢義一、有馬義則、塩屋政秋

県消防協会姶良伊佐支部長表彰

竹内親男、市来原松義、田中健二、堀内喜一郎、大山一男、西村勝

町長表彰

団員表彰＝常盤栄、切通侃、林時治、戎孝、西浜春一

勤続章30年＝有川恭雄、大園譲小宮路静哉

勤続章20年＝向江素、宮内時雄大宮路五男、郡山貢、杉田秀清、犬童政武

勤続章15年＝市来原松義、田中健二、堀内喜一郎、大山一男、西村勝

勤続章10年＝田島一男、川原輝男、今村芳男

無火災表彰

辺川分団（10年）小山田分団（2年）中野分団（1年）

町長感謝状贈呈

竹内親男、坂元正夫、芋ケ迫正男、伊福春雄（長谷部落代表）、湯川好子（茶碗屋部落代表）、松尾さつき（今町部落代表）

団長表彰

川原正三、深川和昭、神園勇、井上重美、今村政幸

町消防後援会長感謝状贈呈

竹内親男、綿打次男、前田修司

冬空にいっせいに放水演習

所得税の確定申告は

2月16日から

昭和五十五年分の所得税の確定申告は二月十六日から受付が始まります。申告期限は三月十六日ですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、落ち着いて相談できなかったり長い時間待っていただくようなことにもなりかねませんので、確定申告はできるだけ早く済ませるようにしてください。

所得税は、個人が一年間に得た所得金額に応じてかかる税金です。

次のような人は所得税の確定申告をしなければなりません。

★事業をしている人、不動産収入のある人、土地や建物を売った人、などで、昭和五十五年中の所得の合計額が基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除の合計額を越える人。

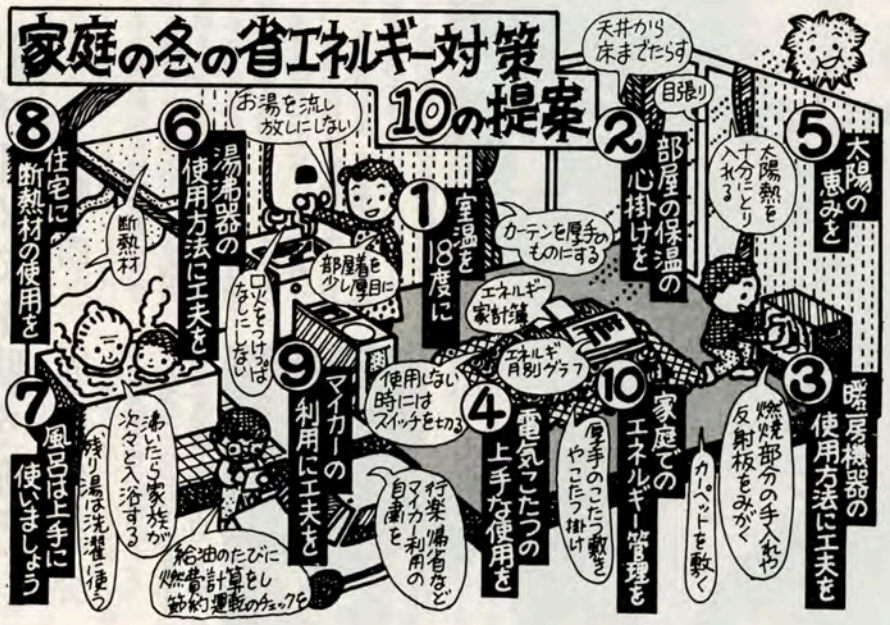
★サラリーマンで給与の年収が一千万円を越える人、二か所以上から給与を受けている人、給与以外の所得が二十万円を越える人。

なお、サラリーマンは、普通勤務先で一年間の給与所得について年末調整をして、源泉徴収によって所得税額を精算しているので確定申告の必要はありませんが、確定申告をしなくてもよいサラリーマンでも、雑損控除、医療費控除住宅取得控除などが受けられる人は、確定申告をして税金の還付を受けることができます。この還付を受けるための申告は二月十六日前でも受け付けています。

所得や税額の計算のしかた、申告書の書き方などでわからない点がありましたら、お気軽に税務署におたずねください。

省エネ型の生活習慣を身につけよう

わが国は、ふだん使う石油の九九・八%を海外から輸入しています。二月は「省エネルギー月間」です。限りある貴重な資源をムダなく、有効に使いましょう。「家庭の冬の省エネルギー対策・10の提案」は、総合エネルギー対策推進閣僚会議で了承されたものです。



県最低賃金が改正されました

鹿児島県最低賃金（県内の全事業、全労働者に適用される）と各種の産業別最低賃金が別表のとおり改正されました。

効力発生日以降は、最低賃金額未満の賃金を支払えば最低賃金法違反に問われることになりますので、事業主の方は特に注意してください。

改正額

最低賃金の件名		最低賃金額（注1） 一般労働者	時間給労働者（注2）	効力発生日
鹿児島県最低賃金		**1日 2,541円**	**1時間 318円**	**昭和55年10月16日**
木材・木製品・家具・装備品製造業最低賃金		1日 2,780円 但し、清掃、片付け、選別、結束、洗浄、節落とし又は皮はぎの業務に主として従事する者を除く。(注3)	1時間 348円	昭和55年12月29日
機械・金属製品等製造業最低賃金	①機械・金属製品製造業に係る者（②③を除く。）	1日 2,920円	1時間 365円	昭和55年12月29日
	②電気機械・器具製造業に係る者（③を除く。）	1日 2,752円	1時間 344円	
	③雇入れ後6月未満の者又は清掃若しくは片付けの業務に主として従事する者	1日 2,681円	1時間 336円	
自動車整備業最低賃金	下記以外の者	1日 2,914円	1時間 365円	昭和55年12月29日
	雇入れ後6月未満の者又は清掃若しくは片付けの業務に主として従事する者	1日 2,678円	1時間 335円	
印刷・同関連産業最低賃金		1日 2,757円 但し、清掃又は片付けの業務に主として従事する者を除く。（注3）	1時間 345円	昭和55年12月31日
窯業・土石製品製造業最低賃金		1日 2,904円 但し、清掃又は片付けの業務に主として従事する者を除く。（注3）	1時間 363円	昭和55年12月31日
食料品製造業最低賃金		1日 2,673円 但し、雇入後6月未満の者又は清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者を除く。(注3)	1時間 335円	昭和56年1月9日
卸売業・小売業最低賃金		卸売業1日2,837円 但し、清掃又は片付けの業務に主として従事する者を除く。（注3） 小売業1日2,681円 但し、飲食店を除く。(注3)	1時間 355円 1時間 336円	昭和56年1月9日

（注）最低賃金額には，次の賃金は算入されません。

1）精・皆勤手当，通勤手当，家族手当
2）臨時に支払われる賃金（賞与など）
3）1ケ月を超える期間毎に支払われる賃金
4）時間外、休日労働の賃金等

（注2）時間給労働者とは，賃金の大部分が時間によって定められている者をいいます。

（注3）の労働者については産業別最低賃金は適用されず鹿児島県（地域別）最低賃金が適用されます。

39チームで健脚を競う

町内一周駅伝大会

第十四回町内一周駅伝競走大会は、去る一月二十五日、町立図書館前をスタート、七区間、十九キロのコースで行われ、一般では消防チームが優勝しました。

参加者は三十九チーム（一般一〇、高校一六、中学校一三）二百七十三人が出場。午前十時に町立図書館前をスタート。小山田―辺川―西別府―木田―図書館前ゴールに健脚を競いあいました。

出場者の中には、昨年県下一周駅伝で活躍した原口、木藤、福重の三選手や町外からのチームもあり熱戦が展開されました。

また、札立の大脇武二さん（四九）は、全区間を一人で完走。沿道の盛んな拍手をあびていました。

成績は次のとおりです。

一般の部

㊫姶良西部消防1時間5分57秒、②役場A1時間6分42秒、③コカ・コーラ1時間12分38秒

高校生の部

㊫加高陸上部1時間1分59秒、②加工高陸上部A1時間3分22秒、③加工高野球部A1時間7分37秒

中学生の部

㊫永原中A1時間4分27秒、②加治木中野球部A1時間6分12秒、③加治木中陸上部B1時間8分34秒

区間賞

一般…一区大重博（コカ・コーラ）二区宮路博文（消防）三区高橋昭弘（役場A）四区岩元啓吾（消防）五区笹峯勉（同）六区小宮路昭一（同）七区原口正則（役場A）

高校…一区竹内道弘（加工）二区久木田龍志（同）三区諏訪敏久（加高）四区市原禎雄（同）五区福重義弘（同）六区有枝公志（同）七区真田晃（同）

中学…一区西村孝文（加治木中）二区隈原伸一（永原中）三区向江剛（同）四区上村光秋（同）五区内村学（同）六区城照行（同）七区浜田亨（加治木中）

スタート3秒前！選手たちは真剣そのもの

後はたのむぞ！第2中継所

優勝旗は姶良西部消防署へ

"モアイ"で肉牛増頭

上西浦振興会

町内小山田の上西浦振興会（市野親義会長、会員十四人）では、「モアイ」でグループ内の人間関係をつくり、肉用牛の増頭が図られています。

この会は、昨年一月、話し合いが始まり三月の子牛せり市から発足、現在まで五頭（五人）の導入がなされています。

内容は、年六回行われる子牛せり市終了後十四人の会員が「座元順番制」に各自二万円を持ち寄り肉用牛導入のための「くじ引き」を行う。当たった会員は二十八万円を元金にして次のせり市で子牛を購入する。と同時に「モアイ」の座元になる。

座元では、会費等の出し入れが終ると肉牛経営の相互研修のために簡素な料理（三品以内）で焼酎をくみかわし、人間関係づくりが図られています。

会則は特に設けず十分な「話し合い」の中で業務が進められており これまでの実績を見ると十四人で繁殖牛五十頭、肉牛三十五頭、計八十五頭。一会員当たり約六頭の規模であり、自立経営に力強いグループの運営がなされています。

家族で牛の手入れ

話題

気合こめ新春 ハマ投げ大会

町老人クラブ（稲田進会長）主催、第三回新春ハマ投げ大会が、一月十三日、町営運動場で寒風の中、勇壮に行われました。

ハマ投げは、藩政時代から戦前にかけて鹿児島の正月等で行われていた独特の遊びで、戦後はいくらか危険をともなうことからすたれていたものを同クラブが、若者たちに伝えて行こうと復活させ、三年前から行っているものです。

ルールは、五人一組で、幅六メートルのコートに両側に分かれ、相手にハマ（木の輪切り直径約六センチ）を投げ、ステック（木刀）で相手陣営に打ち返す競技で八分間に多く打ち込んだ方が勝ち。

この日は、町内の単位老人クラブから二十チーム、百二十人が参加。午前九時三十分から午後二時まで、紅白のはち巻きと、ゼッケンをつけ、「ソレ」「エイ」「カーン」と元気よくステックを振り回しました。

ステックとハマは、自分たちで思い思いにつくったもので最後まで熱戦が展開されました。

成績は次のとおりでした。

団体戦（一般競技）

㊙木田第一　②高城　③柳田

個人戦（セコ打ち）

㊙上吹越勇（萩原）、②緒方吉行（長谷）、③有村操（西反土後）、大宮路時義（辺川下）

「エイ」と元気よくステックを振り回すお年寄りたち

町合同演奏会

合奏やブラスバンド公開

町合同音楽演奏会が、町教育委員会と町音楽部会主催で一月二十五日、町福祉センターで催されました。

当日は、町内の柁城小、錦江小加治木中、加工高、加高、コールのばら、柁城小お母さんコーラス部、町婦人大学コーラス部のみなさんが、かねての勉強の成果を発表し合いました。

これは、「音楽を通じ豊かな情操を養おう」と開催されたもので、午後一時から柁城小の合唱奏で始まると会場に集った観客は、さすがに、シーンとなり聞き入っていました。

聴衆からは、楽しく、いい音楽がたっぷりと聞けたと喜びの声が多く、関係者は、その声に励まされたか来年はもっといい音楽が演奏ができるように努力しようとはりきっておりました。

お母さんコーラス部の皆さん

秋の乳児健康審査

準特選児に三人

昨年十一月行われた秋の乳児いっせい健康審査「県中央審査」の結果、本町から準特選児三人、優良児に一人が選ばれ、このほど鹿児島市のデパートで表彰式が行われました。

また、次点乳児には、町推せん四人と限定があり、審査に困るほどの乳児ばかりでしたが、次の四人が選ばれ、南日本新聞社からの賞状と副賞が町長室で伝達されました。

県中央審査出場児

乳児	保護者	住所
桐原　雅之	雅　孝	小山田
竹下　正憲	美　好	木　田
市来　聖子	康　巨	反　土
前田のぞみ	益　男	反　土

町伝達式出場児

福元　幸志	隆	錦江町
宮内　淳子	光　昭	木　田
上村　寿子	正　和	本　町
園田かおり	一　晃	木　田

町長から優良児に賞状が伝達

心配ごと相談

毎週　木曜日の午前中
町福祉センターで相談に応じています。

〝どんな小さいことでもお気軽に〟

成人おめでとう

263人が大人の仲間入り

新成人の門出を祝う成人式

はなやかな顔、顔、顔

昭和五十六年町成人式は「成人の日」の一月十五日、町福祉センターで行われました。

ことし本町で成人を迎えた人は男百十七人、女百四十六人、計二百六十三人で、式場は多数の来賓の祝福をうけて、喜びと決意にみなぎっていました。

式は午前十時から始まり、能瀬教育長や東町長が「新しく成人となられた皆さん、おめでとう。皆さんは今日から、法律上独立した立派な社会人として多くの権利と地位が与えられ、自らの責任と判断で行動することになりました。限りない可能性を秘めた皆さんが、成人者として恥じることのないよう、郷土社会のために大きく貢献できる人間になることを、心から期待します。」と、お祝いと激励のことばを述べました。

つづいて、園田教育委員長から成人者代表に記念図書が贈られたあと、竹下徳郎さんが新成人となっての抱負を発表しました。また成人者の皆さんから、町に記念図書の贈呈や、高岡公園に桜の木の記念植樹もされました。

最後に、詩吟など「アトラクション」があり、成人となった門出をお祝いし、式は終わりました。

婦人のコーナー

立春も過ぎ、暦の上では春ですが、寒さはまだまだのこの頃です。

でも今年もアッと言う間に五十日が過ぎようとしています。大切にしましょう一日一日を!!

姶良・伊佐郡母子寡婦福祉大会開催

大会スローガンに

○組織の力で母と子の幸せを!!

○自らの手で未来に光を!!

とかかげ、去る一月二十五日に隼人町で母子寡婦福祉大会が開催されました。

みんなで力を出し合い共にがんばって生きて行こうと大会会長のあいさつのあと、家庭の大黒柱となり多くの困難を乗り越え立派に自立し、更に母子会等の役員として活躍のあった方々十四人が表彰されました。また、本町からは法元フミさんが表彰されました。

続いて三人の体験発表があり、本町からは平田瑞枝さんが、「母子寮の寮母となって」と題して「母子寮で生活する二十一世帯の母と子が少しでも楽しく生活していくための手足となれたらと願い、この仕事に誇りをもち取り組んでいる」と発表されました。

女の細腕で力強く生き抜く母の姿を感じると共に、母子家庭のみなさん同志の連携、更に他の団体との連携を密つにしながら進むことの重要さを感じました。

節約!! それは世界の合言葉

取り組んでいますか？ 省エネ大作戦!!

先に町民運動推進協議会と、町婦人団体連絡協議会が各家庭に省エネを呼びかけるパンフレットを配布しました。活用していただいていますか？

住民のひとりひとりが心がけてこそ成果のあがることです。省エネのかけ声だけに終っていませんか今一度自分たちの生活を見直し省エネルギー型生活様式や地域をつくりだしていく試みへ取り組みましょう。

●例えば使えるのは捨ててはいませんか。意外に衣類、テレビ、冷ぞう庫、ストーブなど電気製品が多いそうです。

●家庭電力消費の三割が冷ぞう庫によることご存知ですか？

●ゴミ処理、リサイクル、断熱材使用など、たくさんあるようです。

洗ってすっきり、使って安心粉石けん！

成人を迎えて

竹下徳郎

二十歳、私達は今日、成人として世間に認められたのです。

国民として、ほぼ全ての権利を認められたわけなんですが、それと同時に、厳しい社会へ一人前の人間として、まだまだ一人前と言うにはほど遠い自分ですが、一歩を踏み出すことになりました。

未成年として、有形・無形の社会、両親からの保護、時には重いと感じたこともありましたが、これから離れることになります。

自由が手にはいります。飲酒、喫煙の自由、選挙権、責任も当然重くなります。責任の伴わない、自己限定のない自由はありえません。それぞれの欲するままに、権利を主張し、行使しようとしたらきりのないことです。

法、社会的なルールがあります。一人一人が、別々の生活圏を持っているのならともかく、重り合いながら集まって、社会を形成して相互にもたれ合いながら生きています。そのため、ときには自己を規制し、相手の立場を考えた思いやりのある行動が、要求されると思います。

わたくしは今日のこの式を、ただの慣習、お祝いとだけ受けとらず、人生の一つの区切りを考える機会を与えられたものと思います。

本当は妹に考えさせられたのですが、「兄ちゃん、もう二十歳け、みえんね。」と、この一言は胸にぐさっと突き刺さりました。確かに生まれてから二十年たっています。しかし、精神的にその年齢に達しているか、これには疑問がつきまといます。

このようなことを今まで考えたこともなかったし、私にとっては考える必要もありませんでした。

私はこれからは、精神の成熟を目ざす時代ではないかと思います。

SF（空想科学小説）の、一つの地球人観に、野蛮な種属という見方があります。一人の生命は、地球よりも重いと考えられながらも、一方では主義、主張、利害関係で人が死ぬ時代でもあります。

同一種属間で、殺し合いの歴史を持つのは、人間だけでしょう。

たとえば赤頭巾などの童話で、悪者のイメージを植えつけられた狼は、一夫一妻制で、相手に対して本当に親しい愛情を示すそうです。また縄張りを荒らすものに対しては、鋭い牙、力強い前腕で立ち向かうそうです。しかし、首を横に見せると、それ以上の攻撃はしないそうです。

決して、同一種属間で殺し合いをしないので、考え方によれば、狼の世界はより成熟していると言ってもいいのではないかと思います。

ところで、人間の心の中には、正邪二つの相反する対極をなす心が存在すると思います。邪（よこしま）な心に従うことは、より安易なことです。自分に対して、厳しい環境になれば、安易な方へと思う気持ちが首を持ち上げます。そんな時こそ、自己を客観的に見て、正しい方向へと向ける努力が必要でしょう。

一人でいるときは、わりと見つめられやすいですが、集団の中では自分を見失うと言うより、流れに巻きこまれ引きづられてゆくことがあると思います。

昨年流行した、ツービートの、「赤信号、みんなで渡れば恐くない。」というギャグがありましたがそれです。

一人では、状況を正しく判断でき、行動しても、集団では、判断できてもそのままです。そんな中で、自己を維持するのは大変なことです。数多い情報の中から正しいものを選択することが必要となるでしょう。

一九八〇年代から二十一世紀にかけては、私たちの時代です。高度成長期から低成長期にはいり、これまでのような物質万能といった考え方に、翳（かげ）りが見えてきました。対外的にも、日本にとって厳しいようです。このような社会に対して、無関心ではいられないのです。

一人一人の力は小さなものです。直接に、大きな社会を変え得ることはできません。小さな力でも集まれば大きなものです。社会について、どうしろ、こうしろと言うのではなく、常に相手の立場を考える姿勢が必要と思います。

そのことが、自分の精神の向上をもたらし、社会に対して責任を果たしていく上での根本となると思います。

将来、社会の中核を占める人間になれるように、新たな決意で自分を磨いていこうと思います。

最後に、ここまで育てていただいた両親、祖父母、先生方、そして式を主催してくださった町教育委員会の皆さまに御礼申し上げます。

表紙の人口については昭和五十五年国勢調査の結果により今月から改定しております。

時間励行

町民みんなで時間を大切にし、会合など時間を守りましょう

竜門句会

梢先と見過しゐしが鵙の贄　小里トミエ

權入れて匂ふ芳醇寒造り　横山　江南

吹雪かれて白鷺一羽川に立つ　加藤　白柳

權にすくうもろみの味や寒造り　大迫　すみ

枯れ果てて葦原に聞く水の音　鶴田　耕

白鷺の一羽たたずみ雪河原　高木　正男

寒造ゆゆしき注連の幣白く　川崎　黒兎

岬端と移る日ざしや海苔障子　能瀬真砂子

冬空にかもし出さるる醪の香　上野　光

家計簿の帖尻合はぬ二月　宮脇　思川

鳶の輪をしのぎて絵凧かがやけり　井之上透山

お知らせ

立春

国の「進学ローン」のご案内

今春進学されるお子さまのために「国の進学ローン」の制度があります。

ご利用できる方は、高・専修学校の高等課程、大学等に進学されるための資金を必要とされるご父兄、または、進学される方（勤労学生などに限られます）ですが、高収入の方は制限される場合もあります。

○融資額、一世帯五十万円以内
○融資期間、高校三年、短大二年
　大学四年以内
○利率、年八・八パーセント
○返済方法、毎月元利均等返済（ご希望によりボーナス）月増額返済も併用できます。
○取り扱い期間、昭和五十六年一月から四月まで
○申込窓口、国民金融公庫、銀行信託銀行、相互銀行、信用金庫信用組合、労働金庫、農協、漁協の窓口で、ご相談ください。

交通事故の相談はお気軽にどうぞ

交通事故でお困りの方はありませんか、日本損害保険協会では、「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車による交通事故に関し、一切無料でご相談に応じています。

最近、保険契約内容も多様化し、かつ、事故の原因も複雑化しております。自動車損害賠償責任保険並びに任意自動車保険（対人対物）の請求等についてお気軽にご利用ください。

場所　鹿児島市西千石町17－5
鹿児島自動車保険請求相談センター。

うぶ声

十二月二十一日から
一月二〇日受付分

出生者	保護者	部落
文野瑞穂	義則	柳田
石橋　孝	真美	田中
内村孝平	孝志	今町
嶽敬一郎	薫	西塩入下
入江彰一	清孝	西江口団地
前川和弘	俊一	上木田
吉川暢一	博康	於里
岩下幸司	吉廣	西塩入下
中野和成	代嗣	須崎
吉村鮎美	和美	西ノ原
郡山綾乃	和人	須崎
桃木野明子	隆	於里
稲田　亮	鴻太郎	於里
上野廣樹	弘秋	田中
村上太一郎	光一	蔵王団地
福永佳代	保彦	須崎
尾松英恵	俊廣	空港団地
福森小百合	俊朗	永原
井上千穂	雅博	西ノ原
榎谷明美	充	蔵王団地
汰木真美	孝一	岩原東

一月号の記事中、次の氏名が間違っていました。
おわびしてお知らせします。

四元秀知　義次　端山

香典返しを寄付

香典返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りいたします。

＝町社会福祉協議会へ＝

三万円　岩原西　川越　孟（セキ80）
一万円　岩原西　伊東キクエ（弘恭66）
三万円　札立　美坐富子（孝56）
二万円　迫上　竹崎貞江（武雄61）
三万円　吉原　新福イク（国義81）
三万円　柳田　川原ナミ（重義71）
二万円　楠園　末永政秋（ミ子86）
二万円　西塩入中　安楽道男（市次79）
二万円　萩原　池田ツユ（伊右エ門58）
三万円　上浜　池田セキ（秋義61）
三万円　下新道　北村和子（一夫52）
三万円　札立　富安ツネ（謹司77）
五万円　下新道　安楽ミエ（秀吉87）
十万円　天神　入佐クラ（俊興82）
二万円　下浜　徳重節子（中尾サダ82）
二万円　桑迫　桑迫　彰（ケサ83）
二万円　垂ノ口　瀬戸淳一（ミセ75）
三万円　江湖　立山優造（トキ83）

＝町国民年金協議会へ＝

二万円　天神　入佐クラ（俊興82）

＝町育英奨学資金へ＝

一万円　上浜　池田セキ（秋義61）
二万円　札立　富安ツネ（謹司77）

○一月二十日までのご寄付を掲載いたしました。

今月は国保税六期の納期です。